

— 投稿規定 —

◆編集方針

●本誌(雑誌名 ; **Neurosurgery for Cognitive Disorder : NCD**)は、認知機能の基礎と臨床研究に関する学術分野において、認知機能に関する知識をさらに幅広く理解でき、日々の臨床に役立つ研究の成果を公開するための電子ジャーナルとします。

認知機能、主に認知症診療の基礎と臨床研究に関する最新のレビュー、総説、原著論文(原則的には和文)、脳神経外科医にとって認知機能障害の臨床に役立つ情報(研究会記録など)、症例報告論文など、研究成果の迅速な発信と研究成果の向上を目指し、読者にその情報を提供するジャーナルにします。

●本誌は、J-STAGEを利用する無料オンラインジャーナルで、年1～2巻電子ジャーナルを発行します。

●本誌は、日本脳神経外科認知症学会のHPに掲載する他、J-STAGEにリンクさせてアクセス・閲覧できるようにします。

ちなみに【J-STAGEとは?】

「科学技術情報発信・流通総合システム」(J-STAGE)は、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)が構築した日本の科学技術情報の電子ジャーナル出版を推進するプラットフォームです。

J-STAGEは、日本で発表される科学技術情報の迅速な流通と、国際情報発信力の強化を目指しています。電子ジャーナル出版プラットフォームを提供することによって国内の学協会および研究機関を支援し、2,000誌以上のジャーナルや会議録などの学術的な出版物を低コストかつスピーディーに公開しています。

●本誌は、特に資格制限なく投稿を受けつけます。掲載の可否は、2名以上の審査者から査読を受けますが、すべての原稿の採否や書式・体裁などは編集長により最終決定されます。

◆原稿の受付および問い合わせ

●投稿論文は、E-mailで編集局に送付してください。

●原稿送付先：日本脳神経外科認知症学会学会誌編集局(NCD)

〒300-2622

茨城県つくば市要 1187-299

筑波記念病院もの忘れ診療センター内

編集委員長 吉井與志彦

TEL : 029-864-1212 / FAX : 029-864-8135

E-mail: jsnd-ncd@tsukuba-kinen.or.jp

◆投稿論文の構成

原稿量は出来上がりで、総説・原著論文で6-10ページ、研究会記録等・症例報告論文は2-5ページ程度とします。なお、出来上がり1ページあたり和文の場合2500字、英文の場合5000字程度です。図表は1つあたり400字に相当します。

◆執筆要領

●原稿はMicrosoft Wordで作成し、表紙、論文要旨、本文、COI disclosure、引用文献、図・表・写真説明、図・表・写真の順としてください。

表はWordかExcelで作成し、画像には変換しないでください。図はJPEG、TIFでご投稿ください。

●表紙には表題、著者名、所属、住所、日中連絡が取れる連絡先（電話（携帯電話）、メールアドレス、キーワード（5単語以内）、そして最下段に使用PC(WindowsまたはMac)、アプリケーションソフト名およびそれらのバージョン等を明記してください。なお表題、著者名、所属は英文も併記してください。

●論文要旨は、「目的」「対象と方法」「結果」「結論」の順で記載し、450語以内で収めてください。英文要旨も併記してください。

●原著論文：「はじめに」または「目的」「対象と方法」「結果」「考察」「結論」「引用文献」「図・表・写真説明」「図・表・写真」の順で構成してください。

●症例報告論文：内容は和文でお願いします。主論文に沿って、表紙、要旨、本文、COI disclosure、引用文献、図・表・写真説明、図・表・写真の順としてください。画像・写真等は4枚以内（英文表記）。本文は2-5ページ（1ページ：2500字）以内をめどにしてください。

●図・写真（Fig.1）、表（Tab.1）の題名、説明は英文で記載してください。

●用語・略語、単位：用語・略語は各分野および学会の所定のものに従い、度量衡は国際単位系（SI）を用いてください。

◆原稿の形式

●ファイル名

ファイルの種類（Manuscript or Text、Table、Figure）と拡張子（.doc など）は必ず入れてください。表や図・写真には本文での説明文と同じ番号を入れてください。

全角文字や記号、スペースは使用しないでください。

例：Manuscript.doc、Tables.xls or Table1.xls、Fig1.jpg

●文字、記号の入力上の注意

通常のアルファベットと数字のみを使用するようにしてください。和文の句読点は、。で統一してください。

◆文献記載法

●引用文献は本論文に直接関係のあるものととどめ、本文中に[カギ括弧]にて引用順に番号を付け、引用文献リストは引用順とし、その番号と一致させてください‘。

●雑誌から引用の場合

著者名（共著者のある場合は3名までを記載）、論題（途中で略さない）、誌名、巻；引用ページ（始めと終わり）、発行年（括弧内に西暦にて）の順で記載してください。なお、雑誌の略称は欧文誌でIndex Medicus、和文誌では医学中央雑誌収載誌目録など一般的なものを使用してください。

[記載例]

1. Belkina NV, Liu Y, Hao JJ, et.al. LOK is a major ERM kinase in resting lymphocytes and regulates cytoskeletal rearrangement through ERM phosphorylation. Proc Natl Acad Sci USA 106:4707-4712, 2009.

●単行書から引用の場合

著者名（共著者のある場合は全名を記載しet al. は用いない）；書名（途中で略さない）；出版地；出版社、発行年、引用ページの順で記載してください。

[記載例]

2. Taylor GI, Lves A, Dhar S Vascular territories. In: Mathes S. edrtor. Plastic susrgery. 3rd edition. Philadelphia; Elsever, 2006.
3. Sauerbier M, Giessler GA. The free lateral arm flap for hand and wrist coverage. In Cooney WP, Moran SL, editors. Master techniques in orthopedic surgery: soft tissue. Philadelphia; Lippincott Williams & Wilkins, 2008. pp.179-189.

◆研究倫理と法令順守

●ヒトを研究対象とする内容については、ヘルシンキ宣言を遵守し、倫理的に行われており、被験者および患者からインフォームドコンセントを得ていること。また、所属機関の倫理委員会の承認を得ていること、そして臨床研究についての国の指針に準拠していることが必要です。

- 動物を対象とする場合にも『SCAWの分類』に則り、所属施設の動物実験委員会等の承認を得ている必要があります。
- 研究論文の著者は、研究成果に関連する製品を製造する企業または競合する製品を製造する企業との金銭的取決めについて、利益相反の審査を受けている必要があります。
- その他、一般的に研究者倫理に関わることや、研究に関する法令を遵守している必要があります。
- 以上の点に関係する場合、審査結果（承認番号など）を明記してください。
- 日本脳神経外科学会制定の「学会発表や論文投稿において遵守すべき研究倫理指針」に従って下さい。また、症例報告についても、厚生労働省の「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス」や日本脳神経外科学会制定の「症例報告を含む医学論文および学会発表における患者プライバシー保護に関する指針」に対応して下さい。
- 発表される研究や症例報告における個人情報への配慮、インフォームドコンセントの取得方法、倫理審査委員会（認定臨床研究審査委員会）の審査と承諾、情報公開、有害事象発生等について正しい対応がとられていなければなりません。
- 日本脳神経外科学会ホームページにおいて
[（http://jns.umin.ac.jp/jns/ethicalreviewboard）](http://jns.umin.ac.jp/jns/ethicalreviewboard) に関連規則等の資料が掲載されております。学会発表、論文発表等においては、チェックリストでチェックされることをお勧めします。

◆利益相反（COI）の申告について

- 論文の責任著者は、投稿の時点で、全著者の利益相反（COI）申告をとりまとめて記載してください。
- 論文が受理され、電子ジャーナルに発表される時は、論文末尾にてこのCOI申告を開示してください。

◆投稿後の原稿の流れと採択後の論文のJ-STAGE搭載作業への流れ

- 掲載審査は原則として査読委員や他科の学術編集顧問が行い、1ヶ月以内に査読結果を著者に通知します。
- 掲載採用が決定された論文はJSND電子ジャーナル編集局より、電子媒体編集の専門業者に送付され、学会編集方針に基づいた統一体裁に編集され、編集局より論文筆者にPDFで校正を依頼します(校正は1回のみで、大幅な変更の場合は、追加徴収料金が発生しますのでご注意ください)。
- 校正に際して組版面積に影響を与える改変や極端な組替えはご遠慮ください。

- 校正・修正等全て完了し、掲載予定の論文が全てそろった段階で、専門業者によるContent作成作業後J-STAGE搭載作業を行います。

◆掲載料と審査料及び英文校正料

掲載審査料は不要ですが、査読を経て採択された論文は電子媒体用にレイアウト・編集作業を専門業者に依頼しますので、その掲載準備のための掲載料として、主論文では1.5万円、研究会記録・症例報告論文は8千円を科しますことをご承諾願います。

また英文校正は基本的には著者がnative checkを受けて投稿してください。編集局に任される場合は別途実費徴収を科しますことをご承諾願います。

◆著作権

本誌掲載の著作物の著作権および複写権は、それらの掲載決定日（原稿受理日）を起点に日本脳神経外科認知症学会に帰属するものとします。

また、本誌に掲載された原稿または図表を著者が再利用する場合、本学会の許可を得る必要があります。